



シスポート情報提供機関誌

キューインフォ

info

2023年 11月発行

第191号

SINCE 2008.1

このQ-inf0はお取引先様をはじめシスポートスタッフがいろいろとお世話になっている方、Replyシートで購読のご希望をいただいた方、シスポートスタッフが最近名刺交換をさせていただいた方などにお送りしております。

ご意見、ご感想や送付の要否などは添付のReplyシートでお聞かせ下さい。

## スタッフのつぶやき

皆さま、こんにちは。システム開発部、野崎です。今年2回目の登場です。

さて、皆さまは「寝言」を言っていますでしょうか？

といつても、自分自身だけでは寝言を言っているかどうかなんて分かるわけ無いですよね。

ご家族と一緒に暮らしている方だと、「寝言で○○って言っていたよ」と翌朝言われる事もあったりするかもしれません。自分自身では分からないので、もし寝言を言っていたら内容によってはドキっとしてしまいますね。

もうすぐ3歳になる息子が最近寝言を言いだしまして、「ヘリコプターじゃない！ヘリコプターじゃない！」と少し怒りながら言って、ムクっと起き上がってまた寝始めました。

きっと夢の中で、(家にニューブロックがあるので) ブロックでヘリコプターを作ろうとした所を制止しようとしたのでしょうか。と、妄想だけが働きます(笑)

けど、「寝言」を調べてみると、様々な理由が出てきます。

その中でも、強いストレスや不安感によっても寝言が増える・・・これだけは避けたいものです。

布団が重たくてストレス、というのも要因の一つになるようです。

寝言の対策もいくつかあり、睡眠不足をなくすのもその一つだそうです。肉体的にも・精神的にも睡眠は必要なですね。日頃眠りが浅い方・寝言に悩まされている方がいらっしゃいましたら、寝具を見直すのも一つの手かもしません。

(システム開発部 野崎 仁志)



## IT総情報

このコーナーではITに関わるいろいろな情報をお届けします。

今回は仕事だと営業ルートの作成や、休日の旅行先のルートの作成などに便利なGoogle Mapの活用法をお伝えいたします。

①まずExcelで住所のリストを作成します。(画像①)

最低限、名前と住所さえあれば問題ありません。

②次にインターネットで「マイマップ」と検索し、マイマップのページを開きます。

(Googleのアカウントを求めるので予めご用意下さい。)

③マイマップ画面の左上にある三本線をクリックしていただくとこのような画面(画像②)が表示されます。

こちらで『新しい地図を作成』をクリック。

④するとインポートが可能な画面に移行します(画像③)。

インポートをクリックし、①で作成したExcelをインポート。

⑤しばらくすると「目印に使う列を指定して下さい」という表示がされるのでここでは住所を選択。(画像④)

⑥次に「マーカーのタイトルとして使う列を指定して下さい」

という表示がされるので、ここでは名前を選択して下さい。

(画像⑤)

⑦すると地図上にインポートした住所にピンが止まった画面が表示されます。(画像⑥)

⑧同画面の左に表示されている画面(画像⑦)で地図の名前やピンのカスタマイズ(画像⑧)などが可能です。

⑨ピンをクリックすることで名称の変更やルートの作成が可能です。(画像⑨)

A	B	C
1 取引先名	〒	住所 1
2 山文具店 本店	604-8316	京都市中京区三条大宮町569-87
3 山文具店 山科店	607-8067	京都市伏見区東羽束町1-3
4 山文具店 阿南店	810-0061	愛媛県阿南市西条町128
5 フラットモード	40710-0000	鹿児島市西川口町1番10-9
6 近畿外國銀行 大阪支店	530-0038	大阪府大阪市北区123-44
7 近畿外國銀行 大阪支店	530-0038	大阪府大阪市北区123-44
8 京都建工工業 株式会社	617-0811	京都市長岡京市東尾根456-555
9 京都建工工業 株式会社	617-0813	京都市長岡京市ノノイ111
10 京都建工工業	616-5432	京都市伏見区河原町54-93
11		
12		
13		
14		

Presented by Sys:port corp.

# 読者 訪問



第166回

お伺いした会社	株式会社システムクリエイト
お話を伺つた方	代表取締役 中川 晋一様
会社の所在地	〒610-0313 京都府京田辺市三山木野神 104
電話番号	TEL 0774-65-5319 FAX 0774-66-5319
事業内容	IT 関連機器・インフラ整備・Web 制作・電気製品等の販売、保守
HP	<a href="https://systemcreate-kyoto.com/">https://systemcreate-kyoto.com/</a>

今回は、当社から車で 10 分ほどのところにある株式会社システムクリエイトさんをお訪ねしました。同社の中川社長はかなり以前から存じ上げており、京田辺市商工会のデジタル推進員としても時々顔を合わせておりました。

先日、パルスプラザで開催された京都中央信用金庫主催の“中信ビジネスフェア 2023”で隣り合わせのブースとなり、雑談をしているときに『いつも Q-info 読んでますよ』と言われ、「そう言えばお近くなのに一度もお邪魔したことがない！」と気付き、急遽訪問させていただきました。

同社は中川社長が 2005 年に自作パソコンを作つて売ろうという動機で創業されたそうです。そしてその後、パソコンの修理やいろいろな設定などを依頼されるようになりました。やがてメーカーからコンビニや銀行に設置している端末機や ATM などのメンテナンスなどを頼まれるようになり、そして家電量販店からパソコンの配達を依頼されるようになり、そのうちパソコンのみならず家電の配達などもやり出して、ついには家電販売店「エディオン」の看板をあげるようになったそうです。



中川社長

今では、IT 関係の仕事（ハード販売、設置設定、メンテナンス、システムコンサルなど）と電気屋（家電販売、取り付け、電気工事など）の仕事が半分半分になってきたそうです。

また、近年は Web 制作にも力を入れ、地元の企業を中心に販促のお手伝いを積極的になさっているとか。

ホームページ作って！という依頼を受け Web 制作をすると、名刺も作つて…、チラシも作つて…、パソコンも持ってきて…、システムも入れて…、エアコンも付けて…と次々と依頼があり、まさにワンストップで地元企業のお手伝いをしているとおっしゃっていました。何でもかんでも全部任せられる業者として重宝されていることが当社の最大の強みだとおっしゃっています。



スタッフの皆様

現在、Web 制作・デザイン・ネットワーク構築・コンピュータシステムの設定や保守・家電販売・電気工事などそれぞれ専門のスタッフを含めて 20 名ほどの陣容で頑張つておられます。営業エリアも京都南部に絞り、地元密着型の企業としてこれからも地域になくてはならない、頼られる存在としての企業を目指していきますと熱く語つておられました。

近年“地域企業”という言葉をよく聞くようになりました。これはもともと京都市が中小企業と共に中小企業未来力会議という会議（会合）を開いていたとき、その中で、規模の大小で大企業と中小企業を区分するのではなく、地域に根ざしている企業かどうかという視点で企業を見て“地域企業”という位置づけをしていくのがいいのではないかということになり、2019 年に『京都市地域企業の持続的発展の推進に関する条例』が制定されたことに端を発しています。

同社はまさに地域企業というに相応しい取り組みをなさつておらず、今すぐ商圈を大きく広げる気はない！ときっぱりおっしゃる中川社長の心意気のもと、京都府南部地域の持続的発展に大きく寄与されることを大いに期待して同社をあとにしました。

（米田）



会社の入口はエディオンから



いっちょかみ

“一丁噛”が行く！

第 176 回：タッチ決済

VISA でタッチ！というテレビ CM をよく見かけます。今までコンビニなどでクレジットカード決済する場合、端末機にカードを差し込んで暗証番号を打ち込むなどひと手間かかりましたが、タッチ決済ができるクレジットカードでは端末にカードをかざすだけで支払が完了してしまいますので、かなりスピーディに買い物ができるようになりました。皆さん、クレジットカードのタッチ決済、利用されていますか。

ところがこのタッチ決済、ちょっとくせ者なんですよね。というのは、タッチ決済できるカードとできないカードがある上、タッチ決済に対応しているカードでもスマホでタッチ決済できるもの・できないものがあるうえ、カードによって対応しているタッチ決済の種類が違うので、その店でどのカードがタッチ決済できるのかを事前確認する必要がありそうです。

「VISA のタッチ決済には対応しているけど JCB には未対応」ということもあるようです。

私は iPhone の Wallet アプリを使っており、クレジットカードを登録して QUICPay や ID を使っています。食品スーパーなどでは小銭を用意する必要がないのでキャッシュレスの恩恵を受けています。

とはいって、なんとか Pay というものも多く出てきて、「この店ではナニが使えるねん！」といちいち確認しなければならない面倒くささを感じています。

（一丁噛）

## 編集後記

暑い暑いと言っていたかと思うと、急に涼しくなってあつという間に朝晩は寒く感じるようになってきました。秋はあったのか？と思うほど短い秋でしたね。近年は春と秋が短くなり四季ではなく二季になるのではないかと思います。ネットで調べて見るとデータ的にはそれほど大きな変化はないようです。でも体感的には間違ひなく短くなっているように思うのですが……